

○令和3年度地方創生推進交付金事業（「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業）実施結果一覧

	交付金充当事業名 ※下段：総合戦略における位置づけ	交付金充当事業の概要	契約内容等	実施結果	担当課
1	みたけ創生みらいの人材育成協議会等運営事業	・各事業間の連携を深めるとともに共通のPR項目を定めるなど、地域の魅力や特産品の販路拡大、地域産業の雇用確保を併せ持った、より効果的な情報発信を進めるための協議会を運営する。	●みたけ創生みらいの人材育成協議会 委員数 11名 任 期 令和2年6月1日～令和4年5月31日	■第1回目…8/19（木）※書面開催 令和2年度の地方創生推進交付金事業（「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業）のKPI達成状況及び令和3年度事業の概要説明を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面での開催に変更し、意見を聴取した。 ■第2回目…12/17（金） 「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業の本年度の進捗状況についての報告を行うとともに、意見交換を行った。 ■第3回目…3/24（木）※書面開催 「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業の本年度の事業報告を行った。出席者が委員の過半数に満たなかったため書面での開催に変更し、意見を聴取した。予定していた地方創生に関わるプレイヤー（青木氏）による講演は、次回の協議会開催時に延期となった。	企画課
2	ITプログラミング人材育成事業 「基本目標3」 「挑戦のバイタリティーを」 ○施策1：IoT、AI等を活用した新産業創出	・プログラミング講座や起業家育成のワークショップの開催により、中学生、高校生の若い世代に対する、他事業の効果をより高めるためのアプリ開発等を通じた多様な情報発信を可能とする人材の育成を図る。	●ITプログラミング人材育成事業業務委託 契約期間 令和3年7月13日～令和4年3月15日 契約相手 タイムカプセル(株)	■MITAKEプログラミングスクールの実施 東濃実業高校から25名が参加。新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、第1回と第2回の講座はzoomによるオンラインで実施した。11/27には観光ボランティアガイド「偲歴会」の協力を得て御嶽宿周辺のフィールドワークと、アイデア出しワークショップ（アイデアソン）を行った。全9回の講座を終了し、最終的に5つのアプリを開発することができた。 ■上之郷中学校におけるプログラミング教室の実施 新型コロナウイルス感染症の影響により対面での実施は困難となり、2/28にオンラインにて任天堂DSを使ったワークショップ（BASICを使ったプログラミング）を実施した。 ■IT企業の訪問（起業家育成） 3/15にゲーム開発会社（各務原市）へのオンライン訪問を実施し、東濃実業高校の生徒23名が参加した。IT企業の事業概要とエンジニアの日常業務の説明、質疑応答を行った。	企画課
3	体験型キャリア教育事業 「基本目標3」 「挑戦のバイタリティーを」 ○施策3：新産業分野の人材育成のためのキャリア教育	・高校生に対し企業訪問や企業が抱える課題解決の提案を行い、企業の雇用確保に繋げるため、自社の魅力、地域の魅力を的確に学生に向けて発信する力を育てるとともに、高校生が就労することを具体的に思い浮かべながら情報を正しく受信し、発信する力を育む。	●体験型キャリア教育事業業務委託 契約期間 令和3年8月30日～令和4年3月15日 契約相手 NPO法人縁塾	■キャリア教育プログラムの実施 1月下旬から2月上旬にかけて東濃高校1年生に対し全6回のプログラムを実施予定であったが、学年閉鎖により実施できない日が発生し、急遽全4回のプログラムに短縮。参加企業も当初の5社から4社へ変更となった。企業インタビュー後に実施予定だった報告会は、書面にて「報告会に類する事業」として実施した。 ○井澤製作所株式会社 ○株式会社日東製陶所 ○株式会社ファミリー ○豊精密工業株式会社 ○東海化成工業株式会社（インタビューは不参加） ■昨年度受講者のフォローアップ事業（学校独自で実施） 例年フォローアップ事業として「企業PR展」を東濃高校2年生の就職希望者に対し実施していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催の可否を検討していたところ、今年度は学校が独自でオンラインによる「卒業生との交流会」を企画し、卒業生3名（3社）と交流をした。	企画課

	交付金充当事業名 ※下段：総合戦略における位置づけ	交付金充当事業の概要	契約内容等	実施結果	担当課
4	外部人材招聘事業 «基本目標4»「みたけのレガシー創出を」 ○施策4：外部人材の登用で興味を惹くまちに	・戦国武将語り部育成のための講座、研修会を実施することで、地域を代表する武将などについて、その魅力を正しく広く伝えることができる人材の育成を図る。	●戦国武将語り部育成事業業務委託 契約期間 令和3年6月1日～令和4年2月28日 契約相手 一般社団法人てらす	■観光ガイドの後継者の育成・発掘 全3回の講座を実施し、本町ゆかりの武将である「可児才蔵」の生涯を学ぶとともに、観光ボランティアガイド倶楽部との懇談もを行い、観光ガイドの後継者育成、発掘を進めた。 また、参加者と倶楽部メンバーで内容を検討した、パンフレットデザインの作成をおこなった。 ○R3.10.30 講座1「可児才蔵の人物像に迫る」(10名) ○R3.11.6 講座2「なぜ戦国最強の武将とよばれたの？」(7名) ○R3.11.13 講座3「可児才蔵のパンフレットを作ろう！」(7名)	まちづくり課
5	みたけのええもんを媒体としたシティプロモーション事業 «基本目標3»「挑戦のバイタリティーを」 ○施策2：農林産品等の資源を活かしたブランド開発・販路拡大	・当町の特産品認定制度「みたけのええもん」で認定された商品を媒体としたシティプロモーションによる当町の魅力情報発信と、それに伴う販路拡大を目指す。	●みたけのええもん等販売促進事業業務委託 契約期間 令和3年7月1日～令和4年2月28日 契約相手 一般社団法人てらす	■町特産品「みたけのええもん」のさらなる知名度向上を図るためキャラバン活動を実施 ○ええもんキャラバンinラスバ御嵩(R3.9.10～12) ※展示及び観光PRのみ ○岐阜県・愛知県観光物産展2021inせんちゅうパル(R3.11.13～14) ※売上：16,370円 ○ええもんキャラバンinオアシス21(R3.12.5) ※売上：8,030円 ○ええもんキャラバンin可茂県事務所(R3.12.14) ※売上：111,700円 ○ええもんキャラバンinラスバ御嵩(R4.2.5～R4.2.7) ※展示及び観光PRのみ ■販路拡大を図るための取り組みを実施 ○新たな「みたけのええもん」の認定(計7点) ○ふるさと納税商品として、「みたけのええもん詰め合わせセット(常温)」を開発	まちづくり課
6	循環型エネルギー学習事業 «基本目標1»「自然のエネルギー活用を」 ○施策3：環境意識の向上と環境教育の一層の推進	・岐阜県内唯一の環境モデル都市として、他地域のSDGs未来都市・環境未来都市、環境モデル都市の森林をフィールドに木材を中心とした循環型エネルギー等の学習を進め、当町が第2期総合戦略の基本目標の一つに掲げる「自然のエネルギー活用」をともに進める環境人材の育成と、御嵩町独自の環境情報を発信する人材の育成を図る。	-	北海道下川町でのプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、中止とした。 地方創生推進交付金の対象外ではあるが、類似事業として以下の取組みを実施した。 ■自然の豊かさの再発見と、行動変容のきっかけづくりを目的とした全世代向けの体験型環境教育講座 ○R3.11.6 狩猟体験と解体実習 中学生以上(18名) ○R3.11.14 ネイチャーゲームで遊ぼう 園児～小学生(18名) ○R3.11.21 森の色えんぴつづくり 園児～小学生(47名) ○R3.11.23 野草研究者と歩く観察会 大人(19名) ■学校からの依頼を受け、「地球温暖化」「環境モデル都市」をテーマにした出前講座を実施 ○R3.6.14 東濃高校2年生(6名) ○R3.7.14/R3.11.22 伏見小学校5年生(延べ68名)	環境モデル都市推進室